

令和3年度 和歌山市立和佐小学校 スクールプラン(学校運営計画書)

校長 吉田 潤子 作成日 2021年5月6日

和歌山市学校教育指針

- 豊かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・しじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい
- 学校のことをわかりやすく伝えてほしい
- 地域との交流をどんどん進めてほしい

【学校教育目標】
心身ともに健康で 自ら学び 地域と共に生きる子どもを育てる

【めざす子ども像】

- 思いやりとやさしさのある子
- 健やかに育ち、明るく元気な子
- よく考え自ら学ぶ子
- 和佐の好きな子

前年度の学校評価

- 本校では前年度は地域の協力を得て、教育の充実を
- 感染防止対策しながら子どもたちが笑顔に輝く学校であるように
- 図書館の整備が整い、子どもたちが読書の楽しさを感じられるようになってほしい

児童の実態

- 学校が楽しいと感じている子が多い
- 学習内容が定着していない
- 早寝早起きが出来ていないと感じている子が多い

重点目標	地域とともにある学校	豊かな心と健やかな体の育成	豊かな学力の向上
	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域教育力の有効活用 ◎学校の情報提供 ◎学校運営協議会との連携・協働 	<ul style="list-style-type: none"> ◎特別活動を通じた、人権教育の充実 ◎体力の向上と共に健やかな体の育成 ◎生活習慣の充実（情報モラル指導を含む） ◎仲間づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎算数科の少人数、T・I指導 ◎基礎学力の定着（学習タイム等） ◎生活科・総合的な学習の時間を中心に、児童が自ら学ぼうとする意欲を育てる
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域先進事業を活用し、地域の教育力を積極的に活用。 ◎学校だより、学年便り等各種便りと共にHPの充実による、教育活動のわかりやすい情報発信を行う。 ◎学校運営協議会を通して、学校、保護者、地域の三者で互いの情報や課題を共有し、よりよい学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎「生きる力」「しめとひら」を適用するとともに、教育活動全体を通して、人権意識を高める。 ◎各学年に応じた情報モラル等の指導を行う。 ◎児童にアンケートを実施し、しじめの実態防止、早期発見、早期対応に努める ◎生活習慣の児童しやゲーム、スマホの現状等を知り、「早寝早起き朝ごはん」の推進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎算数科3年、5年の算少人数指導、4年6年のT・I指導。 ◎学習タイムを中心に計算、プリント学習に取り組み、基礎学力の向上を図る。 ◎市の客員指導主事等を招聘し、若手教員を中心に授業力・指導力の向上に取り組み。 ◎学校図書館ボランティアの協力を得て、読書環境の整備に取り組み。
指標	<ul style="list-style-type: none"> - 「学校の様子がよく変わった」(保護者85%以上) - 学校運営協議会による評価 	<ul style="list-style-type: none"> - 「早寝早起きができる」(児童・保護者70%以上) - 「しじめをなくす学校・学校づくりに取り組んでいる」(保護者85%以上) 	<ul style="list-style-type: none"> - 前年度調査結果調査で平均正答率が前年度または上回る - 「毎日の授業はよくわかる」(児童の85%以上) - 「子どもの学力はついていると感じる」(保護者85%以上)